

船橋 YMCA 通信



No.47 2009年3月1日

編集 千葉YMCA船橋地域デポ運営委員会 発行人 榎 一光
〒273-0825 船橋市夏見6-6-6 日本基督教団船橋教会内
電話：(047)425-6366 F A X：(043)222-5061



イエマボン重唱団コンサート

2月13日(金)に千葉YMCA船橋地域デポ主催で、韓国の長老会神学大学の教会音楽科のなかの教会音楽を専攻している学生によって構成されているイエマボン重唱団のコンサートを船橋市勤労市民センターのホールで開催しました。



《イエマボン重唱団の皆さんです》

この催しは、YMCAのC(Christian)に関わる働きのひとつで、在日大韓基督船橋教会からイエマボン重唱団が来日してコンサートを開きたいが事務局がないので引き受けて欲しいとの要請があり、これに応えたものです。

YMCAは、キリスト教に示された愛と奉仕の精神を基としていますが、キリスト教の伝道を目的とした団体ではありません。キリスト教には色々な教派があますが、その教派を越えた立場にあるYMCAが船橋近郊の26の教会に声をかけてコンサートを実現しました。

当日は、11の教会から約60名の参加者がありました。コンサートは、前半に賛美歌6曲の合唱と映像による重唱団の紹介およびウォーシップダ

ンスが行われました。



《コンサートの後半冒頭の無言劇》

コンサートの後半は、“King of Heart”というタイトルの無言劇で始まり、この団の指導者である李明信教授の独唱と賛美歌5曲の合唱があり、アンコールも行われました。

イエマボン重唱団のコンサートは、2月15日(日)には日本基督教団西千葉教会で行われ、千葉近郊の10の教会から150名の参加者がありました。

これらのコンサートの経費はすべて寄付と献金で賄われ、剰余金はイエマボン重唱団に寄付しました。収入は4つの教会と船橋YMCAからの寄付とコンサート会場での献金で183,400円に達し、支出は会場費やプログラムの印刷費など46,800円でした。

行田東小障がい体験教室

1月15日(木)の午前中に船橋市立行田東小学校(船橋市行田2-4-1)で、6年生116名を対象に車いす・視覚障がい体験教室が開かれました。

参加したボランティアは、船橋市障害者友の会のメンバーを含め18名でした。



《車いすの操作を学びました》

船橋Y M C A活動記録

船橋Y M C Aの1月、2月の活動記録です。

- ・ 1月10日(土) そらまめクラブ「あおぞら」
内容：フワフワ 羊さんの毛でかわいいワッペンを作ろう！
参加者：4名



《作品ができました！》

- ・ 1月15日(木) 行田東小学校 車いす・視覚障がい体験教室実施(6年生 116名が参加)
- ・ 1月18日(日) わんぱくクラブ1月例会
場所：千葉県青少年女性会館及び近隣の公園
内容：たこ揚げ
参加人数：5名



《手作りのたこを公園で揚げました》

- ・ 1月29日(木) 船橋地域デポ運営委員会
- ・ 2月13日(金) イエマボン重唱団コンサート
場所：船橋市勤労市民センター
参加者数：60名
- ・ 2月14日(土) そらまめクラブ「あおぞら」
内容：ひな祭り人形を作ろう！
参加者：3名



《お雛様の完成です》

- ・ 2月15日(日) わんぱくクラブ2月例会
内容：東京タワーに登る
参加人数：5名



《600段の階段を登り降りしました》

編集後記

イエマボン重唱団のコンサートは船橋Y M C Aの存在をアピールする場となりましたが、まだインパクトが足りないのが現状です。 (横)